

新型インフルエンザはどうなつた？中間のまとめ

院内感染対策委員会 原 敏博

読者の皆様、ご家族は新型インフルエンザに罹つておられませんでしょうか。新型インフルエンザについて「出現から現在まで」を振り返つて見たいと思います。

死亡者数は予想より少なく、1月27日現在、180名（19歳以下38名、20歳以上142名）であり、死亡者の80%は成人です。

臨床的特徴

(1) 感染の年齢分析

今回のパンデミックでは、学童・生徒の間での感染者が多く発しました。「19歳以下の人口の約6割は感染した」と推定されています。

(2) 長期的には、2～3回のパンデミックの後、1～2年後には今までの「ソ連型・香港型」を駆逐して現在流行中の豚由来のウイルスが「季節性インフルエンザ」となると予測されています。

以上、今までの経過をまとめてみました。下火になつたとはいえ、新型インフルエンザはまだ見られます。感染防止に気をつけられて元気に過ごし下さい。

ワクチン接種をどう考えるか

新型インフルエンザワクチンは、機会があれば接種を受けられることをお勧めします。ただし、このワクチンの目的は「感染防止」ではなくて、

J A長野厚生連安曇総合病院

き す な

第276号

発行所:〒399-8695
北安曇郡池田町池田3207-1
TEL(0261)62-3166代
J A長野厚生連安曇総合病院
発行責任者:院長 中川真一
編集:きずな編集委員会
<http://www.azumi-ghp.jp/>

まで元気で持病も無い子供が突然発症し脳炎・脳症で死亡する」例が見られます。感染者全員が軽症とは言えないのです。樂観視は禁物です。

これから予測

(1) 短期的には、たぶん数ヶ月後に第2波が来る事。

(2) 第2波では中～高年層に感染者が多発すること。

(3) 症状は第2波のほうが第1波より重傷者が多くなる事。等が過去のパンデミックの分析から予測されています。

兩論があります。普段は不要ですが、第2波が始まつた時に、人混みへ行かなければ行けない方は有効かもしれません。

感染防止のために

新型インフルエンザに罹らないようにするには、やはり

(1) 手洗い・うがい

(2) 体調管理が必要です



きなず

職員の接遇向上

接遇改善委員会

当院でおこなっています
様々なアンケートや満足度調査等にご協力いただき、あります
がとうございます。

当院では、接遇改善目標を個々に定め、目標を記入した

バッジを付け、少しでも改善

がはかれるように努力してお

りますが、満足度調査の結果

や患者さんからの「声」では、

職員の接遇に対するご意見や

ご指摘をいただいているのが

実情です。

毎年、長野県の厚生連病院では接遇のプロの先生をお招きして、二日間の接遇インストラクター養成研修会を開催しています。全職種、各職場から選出された接遇インストラクター達が中心となり、研修内容を院内研修会、職場へと報告し、接遇の改善に努めています。「接遇」と、当院の理念にもかかげられている「ホスピタリティ」を考える時に、相手の立場にたつていています。

大切な家族のように親身に思つ

て接することができているかどうかが大きなポイントになります。忙しさを顔に出さずに笑顔で患者さんに接することが出来るか、失礼な言葉使いをしていないかななど、ロールプレイングなどをしながら実際に自分が患者さんの役になつてみると、なにげない言葉が相手を傷つけてしまつてしまったり、思わず発見や気付があります。こうした口服トレーニングを繰り返し行うことで、反省をふまえながら気付いた事を実際に実践していくようになると思います。

そして、「相手の立場にたつ」とはどういうことなのか、今後も勉強会などを通して一人ひとりの意識を高め、職員の接遇向上に努めていきたいと思います。

このたび、案内表示が分かれにくいとのご指摘をもとに、院内の案内表示の一部をより見やすく変える工夫と、見通しの悪い所にカープミラーの設置をいたしました。その他、何かお気づきの点がございましたら、率直なご意見をお知らせいたただければ幸いです。

出 会 い

看護師 小林 るり

「小林さん、いい？」

12月初旬、勤務して初めて、私を名前で呼んでくださった患者さんがお亡くなりになりました。呼んでもらった時のうれしさは忘れられません。

そして今、淋しさがあります。安曇総合病院にお世話になつて半年。患者さんとの出会いがあり、別れがあります。そして多くのスタッフの皆さん

と出会い、同じ職場で看護師として働かせて頂いている事に感謝しています。看護職とはかけ離れた仕事で数十年。幼い頃から憧れていた看護師をあきらめた時もありました。多くの御縁があり、こうして働く事ができました。ありがとうございます。

たくさんの方との出会いを大切にし、相手の気持ちを考えられる看護師をめざして頑張っていきたいと思います。

看護師 久保田 玲子

私は中学三年、小学校三年の子供を持つ母です。15年のブランクがあり医療経験の乏しい私が、再就職しようと決心したのは、勉強嫌いでマイナス思考の娘の事が気がかりで、私自身、いい影響を与えていない事に気付き、一昨年製造会社に就職したのがきっかけでした。慣れない仕事に白馬村で行われる「塩の道紀行」では、全国各地から聴覚に障がいを持つ方が参加され、トテイク」があります。「ノートテイク」は、大学の講義や病院の受診、会社の会議などで利用されています。毎年、

私は中学三年、小学校三年の子供を持つ母です。15年のブランクがあり医療経験の乏しい私が、再就職しようと決心したのは、勉強嫌いでマイナス思考の娘の事が気がかりで、私自身、いい影響を与えていない事に気付き、一昨年製造会社に就職したのがきっかけでした。慣れない仕事に白馬村で行われる「塩の道紀行」では、全国各地から聴覚に障がいを持つ方が参加され、トテイク」があります。「ノートテイク」は、大学の講義や病院の受診、会社の会議などで利用されています。毎年、

出し、多種多様の病気に対する処置、検査、毎日があつという間に過ぎていきます。モニターや、医療器械の操作、電子カルテへの入力等、覚えが悪く、同じ事を何回も聞いてしまします。入院される患者さんに満足していただけるケアが出来ず、自分の無能さに呆れるばかりです。医療ミスの無いようにと緊張の連続ですが、そんな私を暖かく見守つて下さる先生や、患者さまに感謝しています。一日も早く戦力になつて皆様に信頼される看護ができるよう頑張りたいと思います。

「要約筆記」を知っていますか？

「要約筆記」は、聴覚に障がいのある方や、聽こえに不安のある方に対し、話の内容をその場で要約し、文字にして伝える方法です。

認知症講演会の時に、ステージの左側のスクリーンに映し出される文字をご覧になつた方もいらつしやると思います。「要約筆記」には、スクリーンを使って大勢の方に利用し、用者の隣で紙やホワイトボードなどに書いて伝える「ノートテイク」があります。「ノートテイク」は、大学の講義や病院の受診、会社の会議などで利用されています。毎年、

「要約筆記」を利用したい方、もつと詳しく知りたい方は、白馬村要約筆記サークル（ころぼつくる）（電話72-2259）まで、お問い合わせください。

地域の皆様の声

★いつも親切に対応して下さって、ありがたく思っています。これからも、地域の病院として身近な存在であって欲しいと思います。

〈70代 女性〉

★よくやってくれることは分かってるつもりだけど、診察の待ち時間がもう少しなんとかなるといいね。

〈60代男性〉

★この（入院食）は、おいしくいつも楽しみにしてます。ご苦労なことだけど、これからも、皆のためにおいしい食事を作り続けてもらいたいですね。

〈80代 男性〉

★みなさん良くやってくれています。先生も熱心でありがとうございます。退院後の不安は病院が休みの日に具合が悪くなることですね。病院に来れば代わりの先生はいるけど、やっぱり不安です。

〈入院患者さんご家族〉

★看護師さんの対応が全体的に良い。先生や他の職員の人たちもいいです。何度か入院しているけど、以前一週間くらい入院した時に先生が最後しか来てくれなかったときがあった。先生には何度も足を運んでもらいたい。

〈70代 男性〉

◎2月11日、休日緊急当番医となっています。
◎2月16日、看護師新人研修が行われる予定です。
◎3月1日から、受付開始時間が「午前7時30分」に変更となります。ご理解・ご協力いただきますようお願い致します。

2月4日は立春がやってきますが、まだまだ寒い日が続いている。この時期にはワインタースポーツに励む人も多いのではないでしょうか。今年は雪も多く、とても気持ちいいですね。特に晴れて、山もきれいな時にはまた特別にいいですよね。

インフルエンザについての報道は最近、少なくなつてきているように感じますが、まだ体調管理には気をつけなくてはいけませんね。冬ものこるところ少なくなつきました。けがや体調管理に気をつけ、楽しい冬を満喫しましょう。

力いただきますようお願い致します。

◎2月11日、休日緊急当番医となっています。
◎2月16日、看護師新人研修が行われる予定です。
◎3月1日から、受付開始時間が「午前7時30分」に変更となります。ご理解・ご協力いただきますようお願い致

編集後記

お知らせ

安曇総合病院理念 および基本方針

患者さんの権利と責任

〈理念〉

私たちは、地域の皆さまの健康を守るために、親切で安全な医療活動につとめ、ホスピタリティあふれる病院づくりをめざします。

1. 最善で安全な医療を平等かつ公平に受けられる権利
患者さんは、疾患の種類、社会的立場等に関わらず、良質で安全な医療を、平等かつ公平に受ける権利があります。

2. 個人として尊重される権利
患者さんは、一人の人間としてその人格・価値観などを尊重され、尊厳をもつて接遇されることとともに、自らの意見を述べる権利があります。

〈基本方針〉

① 医の倫理を守り全ての患者さんの権利を尊重し、平等で安全な医療・福祉サービスを提供します。

3. 十分な説明と情報提供を受ける権利
患者さんは、自らの受けける検査や治療方法などについて、説明を受けた上で、自分の意思で選び決定する権利があります。

② 地域のニーズに応じた救急医療体制の充実を図ります。

4. 自らの意思で選択・決定する権利
患者さんは、自らの受けける検査や治療方法などについて、説明を受けた上で、自分の意思で選び決定する権利があります。

③ 地域医療機関と連携し、在宅医療を支援します。

5. 個人の情報やプライバシーが守られる権利
患者さんは、自らの承諾なしに、診療の過程で得られた個人情報を第三者に対し、開示されない権利があります。また、病院内のプライバシーが守られる権利があります。

④ JA厚生事業を推進し、保健予防活動を通じて皆さまの健康増進に貢献します。

6. 文化・研究活動を積極的に展開し豊かな地域づくりに貢献します。

⑤ 臨床研修に取り組み、信頼される医療人の教育育成につとめます。

7. 患者に対する基本的な診察能力を開発します。

当院は2004年に厚生労働省から臨床研修指定病院の指定を受けています。

安曇総合病院臨床研修理念
1. 医師として基本的な診察能力（態度・技能・知識）を身につけて、広い視野で医療ができるることを目標とする。

『医療とのパートナーシップ』

1. 良質な医療を実現するために、自らの心身あるいは生活について必要な情報をできるだけ正確にお知らせください。また、納得できるまで質問するなどして自らの疾病や医療内容を十分に理解してください。

2. 檜検査や治療について、納得し合意した方針には意欲を持って取り組んでください。

3. すべての患者さんが快適な環境で医療が受けられるよう、病院内での規則と病院職員の指示を守るよう協力ください。

4. 患者に対する誠意を持った心の通つた診察ができる医師を育成し、医学生の進歩と地域医療の発展に貢献する。学ぶ。医療職員による医療提供や、他の患者さんの診療に支障を与えないようなご配慮をお願いします。

《 担 当 医 表 》

平成22年2月

		月	火	水	木	金	土
内 科	内科(一般) 初 診	岡田光代 市山崇史	東方壮男 塙月記代	川上裕隆 市山崇史	岡田光代 薛孝太郎	早野敏英 塙月記代	川上裕隆 市山崇史
	内科(一般) 再 診 (予約制)	川上裕隆 東方壮男 林田研介	川上裕隆 岡田光代 林田研介 市山崇史	早野敏英 東方壮男	早野敏英	中川真一(9時30分~) 川上裕隆 林田研介	早野敏英 岡田光代
	循環器内科	東方壮男	池田宇一(信大)	東方壮男	千田啓介(信大)	東方壮男	
	呼吸器内科	岡田光代 (市山崇史)		市山崇史	岡田光代	花岡正幸(信大) (第1・3・5のみ)	藤本圭作 (信大:第1のみ)
	神経内科	中川真一 (9時30分~)	林田研介	中川真一 (10時~)	林田研介(10時~)	林田研介	林田研介
	血液内科		川上裕隆	川上裕隆			
	消化器内科		新井 薫(午後) (予約のみ)				
	専門外来 (信大医師)				一條哲也(肝臓) 上條祐司(腎臓)		信 大 (リウマチ・膠原病)
精神科 ・心療内科	精神科	村田志保 中村伸治 古田 康 樋端佑樹 中村敏範 古屋昌宏 (信 大)	村田志保 中村伸治 古田 康 樋端佑樹(午後) 衛藤高明 中村敏範 古屋昌宏(午後)	村田志保 中村伸治 古田 康 樋端佑樹(第2・4) 衛藤高明 中村敏範 古屋昌宏(第1・3・5のみ)	交代制	村田志保 中村伸治 衛藤高明 古田 康 中村敏範(午後) 古屋昌宏(午後)	中村伸治 樋端佑樹 衛藤高明
	心療内科		薛孝太郎				
	認知症外来						
小児科	午 前	信 大 原 敏博	保刈 健 (原 敏博)	原 敏博 (保刈 健)	保刈 健 (原 敏博)	原 敏博 又は 保刈 健	信 大 (原敏博又は保刈健)
	午 後	特殊外来(予約)	乳児検診(予約)		慢性疾患(予約)	慢性疾患(予約)	
外 科	一般外科	金谷 洋	佐藤敏行	佐藤敏行	金谷 洋	金谷 洋	佐藤敏行
	呼吸器外科	花岡孝臣			花岡孝臣		花岡孝臣
	形成外科		池上みのり(信大) (13時から診療)				
	乳腺内分泌外科			信 大(乳腺) (完全予約制)		信 大(甲状腺)	
整形外科 (受付10時30分まで)		最上祐二 王子嘉人 高梨誠司 柴田俊一 (受付9時30分まで)	谷川浩隆 狩野修治 柴田俊一 高橋 淳(信大)	最上祐二 王子嘉人 狩野修治 柴田俊一	谷川浩隆 王子嘉人 狩野修治 高梨誠司	谷川浩隆 最上祐二 高梨誠司 幸彦(信大) (輪番)	(輪 番)
皮膚科		河内繁雄 吉川美香	河内繁雄 吉川美香	河内繁雄 吉川美香 こども外来(15時~17時)	河内繁雄 吉川美香	河内繁雄 吉川美香	河内繁雄 吉川美香
泌尿器科		平林直樹	平林直樹 (午後から診療) (受付15時30分まで)	平林直樹 石塚 修(信大)	平林直樹 (午後から診療) (受付15時30分まで)	平林直樹	平林直樹
産婦人科		信 大	曾根原衛雄	信 大		信 大	
眼科		太田いづみ	今井玲子		太田いづみ・今井玲子 (午後コンタクトレンズ要予約)	太田いづみ (受付10時まで)	今井玲子
耳鼻咽喉科			信 大 (14時から診療)			信大(14時から診療) (第2・4土曜の前日のみ)	信 大 (受付11時まで)
放射線科		信 大			信 大		
麻酔科 (受付11時まで)		松本正紀	松本正紀	松本正紀	松本正紀	松本正紀	松本正紀
リハビリテーション科		緒方洪之	狩野修治	緒方洪之	中川真一	柴田俊一	
歯科口腔外科		中島哲・酒井洋徳		中島哲・酒井洋徳	中島哲・酒井洋徳	中島哲・酒井洋徳	中島哲・酒井洋徳

☆第2・4土曜日(13日・27日)と、祝日(11日)は休診です。